

法和株式会社がマグネットステッカーを寄贈 ～住宅用火災警報器点検・交換の啓発に貢献～

12月3日（金）、市内の反射板製造会社の法和株式会社（海老名市中野3-6-18）が、住宅用火災警報器の点検・交換を促す啓発用のマグネットステッカー100枚（20万円相当）を寄贈します。同日に贈呈式を行います。

寄贈されるマグネットステッカーは、市と日本郵便株式会社との包括連携協定に基づく「郵便車両等を利用した広報活動」の一環として、郵便車約50台に貼り付けるもので、住宅用火災警報器の設置義務化から10年が経ち、多くの住宅で点検・交換が必要なることを広報します。

法和株式会社の作製するマグネットステッカーは反射材で作成されており、夜間でも視認できるため、本事業のPR効果が高まることが期待されます。

【贈呈式】

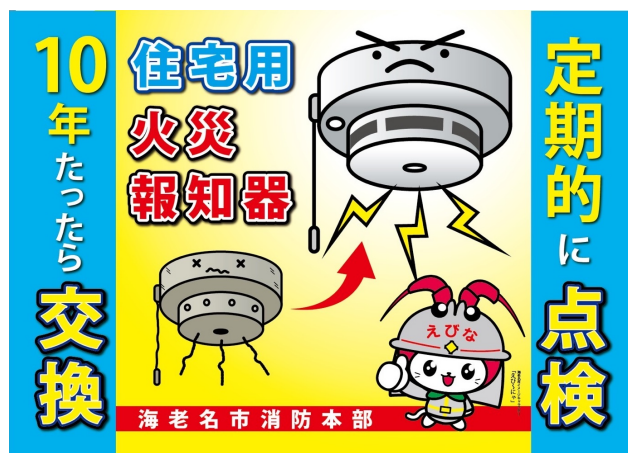
- 1 日時 令和3年12月3日（金）11時から
- 2 場所 海老名市役所 3階 市長応接室
- 3 寄贈品 反射式マグネットステッカー 100枚
- 4 出席者 法和株式会社 … 代表取締役 杉山 宜志（すぎやま たかゆき）氏
市 … 内野 優 市長 ほか

【本事業の趣旨】

住宅用火災警報器の設置が進んだことで、住宅火災での死者数は半減しました。

設置義務化から10年が経ち、電池交換の時期や機械本体が寿命を迎えるケースが増えています。

他国では、いざという時に火災警報器が機能せず、減少していた住宅火災による死者数が再び増加したというデータがあることから、各家庭で住宅用火災警報器の点検及び取り換えの実施を促すものです。



マグネットステッカーイメージ

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市消防本部予防課 電話046・231・0968